



現日本代表
竹内公輔選手
presents

車いす寄贈活動 スタート



©UTSUNOMIYA BREX INC.

宇都宮ブレックス背番号 10 番の竹内公輔です。今シーズンから、「株式会社ひびき」さんと共に車椅子寄贈活動を開始させて頂くことになりました。
この活動は、安齋竜三ヘッドコーチが現役時代に行っていて、今シーズンから私が引き継げることを嬉しく思います。
チームに貢献できるように毎試合全力でプレーして、ブレックスファンの方々と車椅子や福祉用具を必要とされている方々に喜んでもらえるように勝利を目指して頑張ります。

◇車いす寄贈活動についてのご報告◇

Bリーグ 2019-2020 シーズン 宇都宮ブレックス所属(現日本代表選手) プロバスケットボールプレイヤー 竹内公輔選手が、ふくしの道具やひびき(株式会社ひびき)と共に車いす等の寄贈活動を行います。

【活動内容】

ホームゲーム 1 勝につき、車いす 1 台、もしくは福祉用具 1 個を、栃木県内にある事業者様で、これらの物品を必要とされている医療法人様、社会福祉法人様等に寄贈させていただきます。

また、ホームゲームでダンクシュートを決めた際にも同様の内容にて寄贈をさせていただきます。

【対象期間】

2019-2020 シーズン

※寄贈させて頂く物品に関しましては、事業者様で必要とされている物を協議させて頂き決定いたします。

車いすは、成人用に限らず、小児用バギーや角度可変式の物等も対象となります。カラーにつきましては、すべてブレックスカラー(イエロー/ネイビー)とさせていただきます。その他の福祉用具につきましては、色、仕様等の選択は対応できない場合がございますのでご了承ください。

※物品を寄贈させて頂く時期につきましては、シーズン中、もしくはシーズン後とさせていただきます。

※寄贈方法につきましては、竹内公輔選手のプレイに支障を及ぼさない範囲で、本人が事業所様に直接お伺いし手渡しさせていただきます。

※寄贈先様の選定につきましては公募等を行いません。シーズン中に(株)ひびきと竹内公輔選手と協議、検討し、弊社より、直接、事業者様へご相談させていただきます。